

利 用 報 告 書

課 題 名 (英文名)	地質データの解析と集積に関する研究
	Study on analysis and accumulation of geological data
利用者名	西脇 二一 (社会学部 教授)
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>地質分野のデータは、大量であること、定量データだけでなく定性データがあること、時間軸を加えた時空間分布をしていること、等の特徴があり、解析および集積にあたって一般的なデータ処理法では対応できない面が多い。各種のデータを用いて実際に解析・集積を行うことにより、地質分野の特性を明らかにすることを目的とする。その中で、地質機運の構築のためのルールについても検証する。</p> <p>2. 研究方法・計算方法</p> <p>地質分野の多様なデータについてデータベース化して統計解析およびシミュレーションを行う。データは本人が直接採取したものだけでなく、共同研究者によって採取されたもの、学会誌に公表されたもの、データベースに収納されているもの、等も使用する。他者のデータについてはデータベース化に先立って信頼性の検証および正規化などの手続きを行う。データ処理を中心とするが、処理手法の開発および処理プロセスのシステム化も検討する。</p> <p>3. 研究成果</p> <p>本年度は岩石学分類体系の地質科学における意義付けについての研究を進めるとともに、岩石学分類体系の構築・改訂のプロセスにおいて地球倫理的視点を持つことが重要であることを明らかにした。その成果を国際学会で発表して討論した。後者については単なるケーススタディから構築・改訂プロセスのシステム化へと発展させるべく研究を進めている。</p> <p>4. 発表・出版実績または予定</p> <p>Niichi Nishiwaki (2008) Importance of Geoethical View Points for the Revision of Systematics in Petrology. Abst. 33rd IGC, CD-ROM, Abstract No. IEE07608L.</p> <p>Niichi Nishiwaki (2008) Importance of Geoethical View Points for the Revision of Systematics in Petrology. 33rd IGC, Oslo, Norway, 2008.08.11.</p>	